

平成29年度（第7期）

事業報告書

自 平成29年4月 1日

至 平成30年3月31日

公益財団法人奈良屋記念杉本家保存会

目 次

1. 事業の概況	1
2. 第1号議案 平成29年度（第7期）事業報告書	2～10
資料1 主たる庶務事項	
資料2 修理・整備	
資料3 杉本家住宅の一般公開	
資料4 年中行事の公開	
資料5 出版物等に対する資料等の公開	
資料6 他主催による催事などへの会場提供	
資料7 事業連携先主催の催事への会場提供	
資料8 建造物ならびに古文書類・伝来調度類の調査及び研究の 報告書等の作成及び刊行	
資料9 会員組織	
資料10 会員対象の杉本家住宅の見学	
資料11 受取寄附金	
3. 監査報告書	11

1. 事業の概況

第7期（平成29年4月1日～平成30年3月31日）の事業概況は以下の通り。

保全事業は、昨年度に引き続き国庫補助事業である旧米蔵及び高塀保存修理事業、この他には大蔵1階床板の蟻害修理などを行った。修理費用について、寄附金を募集したところ、多くの賛同を得ることができた。6月に行う大掃除は、京都女子大学と授業連携し学生の協力を得た。

公開事業について、例年通り継承保存ならびに公開を行った。

従来通り、年中行事の公開を当財団会員に対して行うと同時に、一般対象として、年中行事の特別一般公開ならびに月1度の解説付きの一般見学、「体験型文化講座」（外部講師を指導者とする文化講座（金継ぎ）を開催し、京町衆の暮らしの近くにある事柄にスポットをあてた内容に重点をおいた公開を行った。昨年度より開始した公開事業『京町家の日常風景』を継続して開催した。丁寧なボランティア解説が好評を得ている。

また、ホームページ・出版物・新聞・テレビなどを通じて公開に努めた。建物の公開にあたっては、入場者の立ち入り範囲を制限するなど、建物への負荷や展示道具類の保護を十分に配慮しつつ、当財団主催による端午の節句展、祇園会屏風飾り展を実施した。

完全予約制の「一般見学コース」は、建造物と京商家の暮らしについて詳しく解説し、参加者から好評を得た。

また、「明日の京都 歴史文化遺産プラットフォーム」事業として、平成30年2月20日に立命館朱雀5階大ホール（450名収容）にて『未来（あす）への歩み 京商家杉本家の慣らいと暮らし』完成披露シンポジウムを開催。当会の会員並びに関係者、一般公募による400名を超える参加を得た。

教育機関に対し、大学との事業連携と公開講座への協力を行ったほか、地元小学校・大学・海外の大学のゼミの学外授業への協力、小・中学校の研修旅行のテーマ学習への協力などを積極的に行った。当住宅の存続意義の周知は国際的な広がりを見せている。以上のように公開事業を積極的に行うことで、広く町家保存の理解を深めると同時に、建物の維持保存に必要な財源の確保に努めた。

会員組織については、新規会員の募集、既存会員への継続勧奨など、会員組織の拡充に取り組んだ。しかし、新規入会者数は伸びを欠く傾向にあり、入会勧奨を次年度の課題としたい。京都の伝統建築遺構ならびに町衆文化の維持保存と伝承に努める当財団の活動に対する関心、支援は年々裾野を広げている。特に学校法人の会員継続による連携事業への取り組みは、当財団にとって意義あるものである。会員組織の拡充になお一層の努力を続けたい。

29年度第7期の無事終了に対し、関係諸機関ならびに関係各位に深く感謝と敬意を表します。今後ともご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

以上

第1号議案

平成29年度（第7期 自平成29年4月1日～至平成30年3月31日）
事業報告書（案）

祇園祭山鉾町最大規模の町家遺構である杉本家住宅とその環境を保存・公開し、商家独特の諸行事の継承・保存・公開を行い、併せて町人文化を研究・調査し、もって地域の伝統文化の振興及び学術文化の発展に寄与することを目的とする（定款第3条）当財団の設立主旨に基づき、平成28年度は以下の事業を行った。

事業（定款第4条）

1. 杉本家住宅及び庭園の保存・公開
2. 杉本家伝来の調度類及び什器の保存・公開
3. 商家独特の諸行事及びその関連諸行事の継承・保存・公開
4. これらの資料に基づく町家遺構と町人文化の調査・研究の報告書等の作成及び刊行
5. その他、目的を達成するために必要な事業

定款に基づく上記の事業について、以下5つの区分をもって事業活動を行うものとする。
主たる庶務事項は別紙[資料1]の通り。

(1) 保全

- 1) 修理・整備[資料2]
- 2) 自動火災報知装置の点検（年2回）9月4日・1月15日
消火器の点検（年1回）5月10日
- 3) 庭園管理（植木剪定、薬剤散布、寒肥え）
4月24日・25日・28日、5月5日、6月8日、7月7・14日、10月6日・7日、
12月14日、1月30日・31日、2月1日
- 4) 大掃除ならびに建造物点検 6月17日

(2) 継承保存

- 1) 年中行事—正月・節分・彼岸会・すす払い（6月・12月）・建具替えなど
- 2) 祇園祭「伯牙山お飾り所（店の間）」ならびに関連諸行事
ちまき準備7月2日、くじ順報告寄り合い7月2日、お飾り所7月14日～17日
- 3) 宿場入り「奈良屋創業記念日床飾り」・「祝い膳」 8月 5日
- 4) 報恩講「仏壇荘厳」 11月26日

(3) 公開

- 1) 杉本家住宅の一般公開[資料3]
- 2) 奈良屋創業期資料の展覧（常設—奈良屋看板、古文書類等）
- 3) 年中行事の公開[資料4]
- 4) 出版物等に対する資料等の公開[資料5]
- 5) 他主催による催事などへの会場提供[資料6]
- 6) 事業連携先主催の催事への会場提供[資料7]

(4) 調査研究

- 1) 建造物ならびに古文書類・伝来調度類の調査及び研究の報告書等の作成及び刊行[資料8]
- 2) 防災対策に係る調査・研究及び検討

(5) 会員組織[資料9]

- 1) 維持会員の募集
- 2) 会員対象の杉本家住宅の見学[資料10]
- 3) 受取寄附金 [資料11]
- 4) 機関誌「綾小路」第21・22号(合併号)の発行（平成29年10月20日）

資料1 主たる庶務事項

【理事会】

臨時理事会

平成29年5月30日(火)午後2時 当住宅座敷

会議の結果—①承認可決 ②否決

第1号議案 平成29年度 補正予算の件

①『杉本家住宅附旧米蔵及び附高塀保存修理』費用の借入案について

1) 保証人について 2) 借入金額 3) 借入期間について 4) 返済計画

②『杉本家住宅附旧米蔵及び附高塀保存修理』費用のクラウドファンディングでの寄附金募集について

第2号議案 その他 寄附金依頼先などの検討

1) 依頼先の検討 2) 依頼時期 3) 各方面への担当者振り分け

第15回理事会

平成29年6月15日(木)午前10時30分～当住宅座敷

会議の結果—無異議承認

議案

第1号議案 平成28年度(第6期)事業報告の件

第2号議案 平成28年度(第6期)収支決算の件

第3号議案 第7回評議員会開催の件

議案

第1号議案 議事録署名人選任の件

第2号議案 平成28年度第6期事業報告の承認の件

第3号議案 平成28年度第6期決算報告の承認の件

報告事項

平成29年度事業計画ならびに収支予算について

第4号議案 その他 無し

臨時理事会

平成29年6月26日(月)午後4時～ 住宅座敷

会議の結果—無異議承認

議案

第1号議案 任期満了に伴う代表理事選定の件

第2号議案 任期満了に伴う副理事長選定の件

第3号議案 任期満了に伴う常務理事選定の件

第4号議案 その他 無し

第16回理事会

平成30年3月26日(月)午後2時～ 当住宅座敷

会議の結果—無異議承認

議案

第1号議案 平成30年度事業計画の件

第2号議案 平成30年度収支予算の件

第3号議案 旧米蔵、高塀、旧漬物小屋の不可欠特定財産除外の承認の件

第4号議案 その他

【評議員会】

第7回評議員会

平成29年6月26日(月)午後2時30分～ 当住宅座敷

会議の結果—無異議承認

議案

第1号議案 議事録署名人選任の件

第2号議案 平成28年度第6期事業報告の件

第3号議案 平成28年度第6期収支決算の件

第4号議案 任期満了に伴う役員選任の件

第5号議案 その他 なし

報告事項 平成29年度第7期事業計画ならびに収支予算について

資料2 修理・整備

1. 国庫補助事業 ※別添の報告書参照。

補助事業名「杉本家住宅附旧米蔵及び附高塀保存修理」

委託先：京都府

落札業者：安井杢工務店

委託料：20,000,000円

委託期間：平成29年4月1日～平成30年3月31日

(委託契約日：平成28年11月1日 工事着工：平成29年1月11日)

国庫補助金事業翌債手続き：平成29年2月28日

国庫補助金交付申請：平成29年3月1日

国庫補助金翌債負担承認：平成29年3月30日

国庫補助金実績報告(平成28年度分)：平成29年4月10日

事業計画変更申請：平成29年4月10日

申請内容…工事を進めて行く中で、当初想定より、著しく劣化している箇所が多数発見された。工事方法を根本から見直し、対処の必要が生じた為、工事内容を追加変更し、平成30年3月31日完了とする工事の延長を行う。当初、平成29年6月30日完了予定であったが、この日までを第Ⅰ期工事とし、延長期間を第Ⅱ期工事とする。

国庫補助金交付申請：平成29年4月17日

国庫補助金交付決定：平成29年6月1日

交付決定補助金額：16,000,000円

2. 京都府文化財保存費補助事業

補助事業名「建造物保存事業」(文化財名勝「杉本家住宅附旧米蔵及び附高塀」)

補助金交付決定：平成30年4月23日

交付決定補助金額：365,000円

3. 国指定文化財維持管理費補助事業(京都府) ※状況写真は別紙参照。

実施期間：平成29年4月1日～平成30年2月28日

補助金交付申請：平成30年1月31日

補助金交付決定：平成30年2月23日

補助金交付金額確定：平成30年3月30日

交付決定補助金額：430,000円

①防災施設保守点検等 124,200円

②差し芽・防蟻・防虫、雪降り等小修理 561,600円

③庭園の荒廃防止、民家の環境保全及び史跡等

記念物又は文化財環境保全地区の環境維持 315,000円

補助対象経費(①～③1,000,800円の内)

資料3 杉本家住宅の一般公開

①特別一般公開（年中行事公開事業開催月を除く）第1土曜午前10時30分～正午
事前予約制 定員20名

開催日	参加人数	合計
	午前の部	
4月 1日	13	13
5月 6日	18	18
6月 3日	23	23
8月 5日	14	14
9月 2日	11	11
10月 7日	9	9
11月 4日	14	14
12月 1日	20	20
1月13日	8	8
2月 3日	23	23
3月 3日	22	22
合計		175
	合計	175

②関係諸機関ならびに教育機関・見学依頼への対応

4月	クラブツーリズム	54名		
	仏光寺婦人会	10名		計 64名
6月	東京藝術大学美術部	52名		
	京都美術工芸大学	23名		
	大正会	11名		
	京都造形芸術大学通信教育部学外スクーリング	18名		計104名
7月	京都工芸繊維大学	17名		計 17名
8月	京都文化芸術財団	22名		
	JR東海ツアーズ	14名		
	精華大学	17名		計 53名
9月	江戸川区立小岩第5中学校	5名		
	セカンドライフ	22名		計 27名
10月	京都女子大学公開講座	50名	寺属婦人会 29名	計 79名
11月	京都女子大学関係者	2名		
	京都府庁関係者	3名		
	京都造形芸術大学通信教育部学外スクーリング	18名		
	JTB	11名		
	日本旅行	26名		
	木村塾	10名		
	下京地域女性会	105名		計175名
12月	大谷本廟職員研修会	35名		
	京都女子大学連携活動	50名		
	京都造形芸術大学通信教育部学外スクーリング	24名		計109名
1月	クラブツーリズム	21名		
	ベターホーム協会	31名		計 52名
2月	洛央小学校	23名		
	文化財マネージャー	36名		
	造形芸術大学	28名		
	京都女子大学公開講座	50名		計137名
3月	裏千家青年部研修会	20名		
	毎日新聞ツアー	23名		
	リビングツアー	13名		計 56名
				合計873名

③一般公開「京町家の日常風景」

月	月別のテーマ	日程	月別合計人数
4月	お花見の頃	1、5～8、12～15、19 ～22、29・30	171
5月	端午の節句	17～20、24～27	126
6月	梅雨の頃	1～3、7、8、14～16、 21～24、28、30	81
8月	宿場入り	4～6	53
9月	菊・重陽そして名月	1、2、6～9、13～16、 20～23、27～30	171
10月	秋の日々	4～7、11、12、18～2 1、25～28	188
11月	真宗の家の大事な法要 報恩講	1～4、8、9、15～18、 22～25、29、30	256
12月	こと始め、商家の正月準備	2、6、14、15	46
1月	円山応挙 筆 軸 日出若松 正月飾り	12～14	42
2月	節分	2～4	41
合計			1175

* 1 所蔵美術品を展示する特別一般公開です。

資料4 年中行事の公開

期間	行事名	参観者数
5月3～6日	特別一般公開「端午の節句」展	80
7月8～12日	一般公開「祇園会前祭」	158
7月14～16日	特別一般公開「祇園会 屏風飾り」	3,477
7月21～23日	一般公開「祇園祭後祭」	350
7月14～16日	伯牙山お飾り所 店の間一般公開	*
3月1～31日	特別一般公開「上巳節句ひな飾り」展	552
合計		4617

*店の間公開は、伯牙山保存会に対して。同保存会では入場者数のカウント行わず。

資料5 出版物等に対する資料等の公開

【書籍・雑誌】

別冊太陽「京のたしなみ」（平凡社）歳中覚4点、店の間（お飾り所）1点、重箱（お料理）

【新聞】

平成29年10月7日 朝日新聞「古都さんぽ」 座敷庭1点

平成29年7月9日 京都新聞 夏座敷1点

平成30年1月17日 京都新聞 夕刊 米蔵3点

平成30年3月15日 京都新聞 源氏杵御殿ひな飾り1点

【テレビ】

毎日放送 ちちんぷいぷい 平成29年12月19日放送

BSプレミアム「京都 希林のうたげ～とっておきの仕出しめぐり」（再放送）

平成29年5月29日・30日放送

ケーブルテレビ 平成29年10月放送分「きょうの料理」外観 歳中覚

【その他】

京のみどり 春86号（公益財団法人京都市都市緑化協会） 座敷庭1点、仏間庭1点

どらいぶらり春号（阪神高速道路株式会社）

座敷1点、座敷庭1点、走り庭1点、五月人形1点

矢尾定ホームページ（ごはん処矢尾定） 外観 庭 屏風飾り

資料6 他主催による催事などへの会場提供

①杉本会煎茶稽古会場 4/17、5/29、9/11、10/2、11/13、12/4、

②謡講 第54回 声で描く能の世界一京の町家でうたいを楽しむ

京都の伝統『謡講と町家』2月17日（土）

主催：洛謡社、協賛：檜書店、佐々木能衣装、吉川印刷工業所、十松屋福井扇舗

③金継ぎ教室 6/20、9/14、10/12、11/30、12/21、2/18、3/22

④京あそび 3/11、3/12

資料7 事業連携先主催の催事への会場提供

学校法人京都女子学園との連携事業

10月17日 連携公開講座 午後1時30分～

京町家特別公開講座シリーズ第19回『女性が学ぶ京の町家文化』

講師：杉本 歌子

『未来（あす）への歩み～杉本家の慣らいと暮らしを通じて伝えたい
日本の文化と心』

講師：中前 正志氏（京都女子大学文化学部教授）

『四条烏丸界限女物語

—生きてままだ鬼になった女、死んでも動かなかった女』

11月7日 連携公開講座 午後1時30分～

京町家特別公開講座シリーズ第20回『女性が学ぶ京の町家文化』

講師：杉本 千代子『京町家—のこすこと・くらすこと』

講師：切畑 健氏（京都国立博物館名誉館員）

『革新の美～桃山時代の染織～』

1 2月18日 第3回杉本家における連携活動 午前10時30分~/午後1時～

講師：杉本歌子

『未来（あす）への歩み～京商家杉本家の慣らいと暮らし～』

講師：通崎 睦美氏（マリンバ奏者）

『着る悦び～アンティーク着物の世界』

2月19日 連携公開講座 午後1時30分～

京町家特別公開講座シリーズ第21回『女性が学ぶ京の町家文化』

講師：杉本節子

講演：『明治150年—京町家継承の意味』

講師：吉澤健吉氏（京都産業大学教授）

講演：『継続こそ美なり～京都文化の特徴～』

資料8 建造物ならびに古文書類・伝来調度類の調査及び研究の報告書等の作成及び刊行

1. 古文書研究会（開催は無し）

2. 立命館「未来（あす）の京都 歴史文化遺産プラットフォーム」事業への協力
4K歴史遺産アーカイブ事業『未来（あす）への歩み 京商家 杉本家の慣らいと暮らし』平成29年9月20日1,000枚リリース、1枚3500円（税込）販売開始。

3. 『未来（あす）への歩み 京商家 杉本家の慣らいと暮らし』完成披露シンポジウム
立命館「未来（あす）の京都 歴史文化遺産プラットフォーム」事業として、平成30年2月20日（火）、立命館朱雀5階大ホール（450名収容）にて『未来（あす）への歩み 京商家 杉本家の慣らいと暮らし』完成披露シンポジウムが開催された。当会関係者へのご案内と一般公募による参加希望者は480名を超えた。当日は村井康彦氏（明日の京都文化遺産プラットフォーム副理事長）による開会の挨拶の後、当会学芸部長杉本歌子によるブルーレイの見所解説、4K生映像によるダイジェスト版12分の上映、引き続き山本壮太氏（古典の日フォーラムジェネラルプロデューサー）の進行による代表理事杉本千代子、常務理事杉本節子の鼎談の後、終了。
会場ロビーでは、七代目夫人たつの婚礼総刺繍打掛衣装1枚、八代目夫人みきの婚礼京友禅振袖2枚を展示。また、ブルーレイディスクの販売も行った。ブルーレイディスクの販売には、雛飾り展のペア招待券を付けるなどして販売促進と雛飾り展一般公開への入場者数の確保に努めた。

資料9 会員組織

1) 29年度種類別新入会数

29年度	賛助会員	特別会員(法人会員)	正会員	年度合計
合計	0	0	6	6

2) 29年度 継続会員数

29年度	賛助会員	特別会員(法人会員)	正会員	年度合計
合計	3	10	265	278

29年度新規入会者 *敬称略

正会員(6名) *左から右へ入会順

福田めぐみ 井上あさみ 前田照美 山本玲子 阿部光一 奈倉章子

資料10 会員対象の杉本家住宅の見学(随時申込み対応)

4月 8名

合計 8名

資料11 受取寄附金

1. 米蔵修繕寄附金(1口10,000円)納入者一覧 *左から右へ入金順

渡邊眞優美(1口) 宮崎忠芳(20口) 竹内圭子(5000円) 重道和夫(1口) 松縄千恵子(3000円)
 小川後楽(5口) 高正会(1口) 中村孝(3口) 森口邦彦(1口) 石川章子(5000円)
 中村利則(10口) 三浦佐知(1口) 須藤正之(1口) 杉田博明(2口) 飯田恭子(1口)
 加藤則彦(1口) 浦谷照雄(2口) 多田出佳代子(1口) 清成加代子(1口) 前田照美(50口)
 今川雅夫(1口) 藤澤祥代(1口) 村井眞知子(1口) 大野泰子(1口) 石東千代子(1口)
 日本文化藝術財団(3口) 吉川信博(10口) 古川芳江(1口) 長尾史郎(1口)
 柳瀬宏明(5口) 柳瀬玲子(5口) 冷泉為人(10口) 平泉和美(1口) 高月清(1口)
 千秋次郎(1口) 朝長義子(1口) 井上義夫(10口) 竹下宏子(1口) 岩崎洋子(1口)
 宮崎忠芳(10口) 宮崎千枝子(1口) 伊能正郎(1口) 伊能万知子(1口) 大槻愛子(1口)
 谷澤正己(1口) 佐藤年(10口) 加藤明子(1口) 坪倉啓三(1口) 竹下ひとみ(1口)
 石川光子(1口) 羽生清(1口) 比地黒義男(3口) 柳孝(1口) 本田馨(1口) 佐藤明子(1口) 馬
 越可津子(3口) 亀苔美智子(2口) 吉川哲朗(1口) 倉森治(1口) 丸平大木人形店(5口)
 中村利治(1口) 岩本千亜紀(1口) 今井紀子(1口) 富田美穂(5000円) 前田節子(1口)
 株式会社織元(1口) 高橋允子(1口) 紺野信寿(5000円) 藤田晴幸(1口) 竹内千景(1口)
 飯田むつみ(1口) 鎌苅登代子(1口) 田村千代子(1口) 中島晃(1口) 内藤幸子(2口)
 新井忠文(1口) 笠松健(1口) 高瀬恭太郎(1口) 熊倉功夫(1口) 森賀まり(1口)
 柳橋伸和(1口) 大原武(5口) 四釜喜代(1口) 中村泰(3口) 荒木めぐみ(1口)
 出井豊二(3口) 矢野一郎(10口) 山田稔(1口) 桑原文吉(1口) 木本朱實(1口)
 井上蓉子(1口) 山村正一(1口) 佐々木ちづ子(1口) 原章二(3口) 岡田泰明(5口)
 金原京子(5000円) 熊代令子(1口) 太田正子(2口) 山口禮子(1口) 小林伸一(1口)
 伊谷和子(1口) 加藤東平(1口) 宮永麻子(1口) 川村幸子(1口) 岡田知子(1口)
 田中俊子(1口) 星野物産(3口) 衣笠幼稚園(1口) 佐藤房子(1口) 駒井恵子(1口)
 花澤衛(3口) 安本義正(10口) 草山幸子(1口) 武田幸三(1口) 坂起世(1口)
 原山祐一(1口) 宇野純子(1口) 田中昭三(1口) 倉森京子(1口) 難波錬久(1口)
 上野町子(3000円) 伊関登紀子(5口) 大場義一(1口) 福本潮子(1口) 荒井とみよ(1口)
 中澤一海(1口) 丸山裕子(1口) 板倉通子(1口) 里見保子(1口) 加茂宣子(1口)
 丸八製茶場(2口) 近藤喜恵子(1口) 板谷悠子(1口) 中里昇(1口) 渡辺由美子(1口)
 京都文教学園(5口) 中久保隆志(1口) 斎藤成子(1口) 長門遊宇(1口) 山口明子(1口)
 野々村雅子(1口) 安田ヨリ子(1000円) 小松道子(1口) 渡里尚人(1口) 高橋宏道(1口)
 木下佳樹(1口) 森野泰明(1口) 増渕徹(2口) 窪島紀子(5000円) 前原睦生(1口)
 桑島都子(1口) 増本貞子(1口) 杉本日出子(10口) 三上壽子(1口) 横山平八郎(1口)
 西村孝平(3口) 井上あさみ(1口) 奈良昭志(1口) 奥美里(1口) 遠山允子(1口)

國華清話会 (1口) 小森孝一 (1口) 四ノ原恒憲 (1口) 伊奈和昭 (1口) 田伏直子 (1口)
 東海東京証券 (2口) 寺村いく子 (1口) 杉田悦子 (1口) 平野裕之 (5口) 平野晴美 (1口)
 矢野美季 (1口) 瀬川展子 (1口) 奥村好信 (1口) 村谷陽子 (3口) 山崎正代 (1口)
 柏木隆雄 (1口) 井上信行 (1口) 水野光子 (1000円) 川井仙子 (1口) 南 恵美子 (1口)
 田村國勝 (5口) 久保田恒雄 (10口) 久保田海 (1口) 久保田森 (1口) 伊東恵理 (1口)
 山折哲雄 (1口) 中辻悦子 (1口) 阿部多花子 (1口) 平野信博 (2口) 片方信也 (1口)
 新取守正 (3口) 國松喜代子 (1口) 田代信子 (1口) 小滝裕美 (1口) 桂川正克 (3口)
 高崎和子 (3口) 井傳 (1口) 福島貞道 (1口) 森川裕之 (3口) 中川布実子 (1口)
 土岐憲三 (1口) 杉本良一 (1口) アメニティ2000協会 (3口) 金塚晴子 (1口)
 蓼科笹類植物園 (1口) 中野 一 (1口) 河田克博 (1口) 鷺珠江 (1口) 今野弘子 (2口)
 小林家司 (1口) 野口久子 (1口) 芳賀徹 (1口) 菱村都巳 (2口) 波多野文子 (5000円)
 水谷憲郎 (1口) 石井千枝子 (1口) 茶谷垣内聡 (1口) 平尾節子 (1口) 大原真弓 (3口)
 賀幡圓定 (1口) 新井九紀子 (1口) 湊田公子 (2000円) 畑正高 (10口) 立原誠一 (2口)
 奥谷三穂 (1口) 川妻聖枝 (1口) 向井潤一郎 (1口) 杉浦啓子 (5口) 坂本裕子 (1口)
 菱田多賀志 (5口) 堀部裕一 (1口) 洲崎哲嘉 (1口) 竹内路子 (1口) 池田健 (1口)
 富岡伸一 (1口) 六角仏教会 (10口) 渡里尚人 (2口) 寺嶋智美 (2口) 中村孝 (3口)
 小長谷敦子 (1口) 黒田健夫 (1口) 北村和子 (1口) 杉山静江 (5000円) 池田由季子 (5000円)
 西村明子 (5000円)

2. 米蔵瓦修繕寄附金納入者一覧 (1口瓦1枚1,000円) *左から右へ入金順

名和野朋子 (1口) 小菅克己・悦子 (2口) 松宮亮 (1口) 村上佳代 (1口) 衣川邦彦 (1口)
 小林小幸 (1口) 松尾節子 (10口) 西田友子 (1口) 山田清高 (10口) 中村孝 (2口) 鳶川真弓 (1口)
 門松俊彦 (1口) 北川真貴子 (1口) 北川浩之 (1口) 松田経子 (1口) 山田信子 (1口) 山田豊文 (1口)
 桑原文吉 (1口) 冷泉貴実子 (1口) 伊関登紀子 (1口) 大原真弓 (1口) 大槻鉄男・愛子 (2口)
 音羽和俊・順子 (1口) 日比幸子 (1口) 鈴木敦子 (10口) 湊元結花 (1口) 野見山淳子 (1口)
 加藤祐理 (1口) 野見山由美子 (1口) Ongard Satrabhandhu (2口) 岡村郁子 (1口) 竹村八重子 (1口)
 小穴千鶴子 (1口) 土井千嘉子 (1口) 天草さちこ (1口) 山崎みち子 (1口) 上田裕子 (1口)
 佐古昌子 (1口) 早藤美羊子 (1口) 石河芳子 (1口) 岡田信子 (1口) 森本奈智子 (1口) 黒野良子 (1口)
 岡本明子 (1口) 吉田進 (1口) 片山善夫 (1口) 加藤勝蔵・千鶴子 (2口) 伊藤圭一・芳子 (2口)
 宮木二郎・総子 (1口) 松井久徳 (1口) 山中智美 (1口) 長井隆浩 (1口) 宮崎忠芳 (8口)
 小林小幸 (1口) 伊藤恵子 (1口) 阿部成樹 (11口) 松尾香枝 (1口) 尾本千弥 (1口) 松尾睦美 (1口)
 高橋奈穂 (1口) 勝古真規子 (1口) 桐谷修 (2口) 坪田捷子 (1口) 清水敬子 (1口) 片山陽子 (1口)
 武田恵都子 (1口) 切畑健 (1口) 伊東佳子 (1口) 藤川淳子 (1口) 渡辺二三世 (1口) 山田和子 (1口)
 浅野雅子 (1口) 講内資一郎 (1口) 村上実枝子 (1口) 清水千里 (1口) 矢野淳子 (1口) 近藤憲治 (1口)
 池田有爾 (1口) 城山博子 (1口) おかだ美保 (1口) 長岡恵 (1口) 大堀智行 (1口) 黒田直人 (1口)
 後藤裕也 (1口) 近鉄不動産(株)片瀬哲也 (1口) 三井不動産(株)福山貴之 (1口) 信籐勇一 (1口)
 (株)竹中工務店 黒川賢一 (1口) 井山久美子 (1口) 加々美義成 (1口) 寺田憲二 (1口)
 三井不動産(株)帯谷和幸 (1口) 北尾美千代 (1口) 岸井紀子 (1口) 戸崎絢子 (1口) 上田つね子 (1口) 湊
 元結花 (1口) 小田真理子 (1口) 木田親典 (7口) 長島久実子 (1口) 大谷一裕・裕子 (1口)
 漆戸由香 (1口) 斉藤りゅう子 (1口) 本田学 (1口) 片山有佳子 (2口) 栗津尚子 (1口) 通崎睦美 (1口)
 和田秀子 (1口) 他中国からの観光客 (2口)

公益財団法人奈良屋記念杉本家保存会
代表理事 杉本千代子 殿

平成 30年 月 日

監事 知原 信行 印
監事 小長谷 敦子 印

監査報告書

わたくしたち監事は、平成29年4月1日から平成30年3月31日までの第7期事業年度の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下の通り報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

わたくしたち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人などからその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決済書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る財務諸表及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る財務諸表（貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録）及びその附属明細書について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 財務諸表等の監査結果

- 一 財務諸表及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、財団の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 財務諸表及びその附属明細書の監査結果

財務諸表及びその附属明細書は、財団の財産及び正味財産の増減状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上